

令和7年度 第1回「北区自立支援型個別地域ケア会議」を開催しました。

6月23日(月)「令和7年度・第1回・自立支援型個別地域ケア会議」を開催しました。

参加者は、会場50名、ZOOMでの参加は8名でした。

今回は、愛生居宅介護支援事業所と北区介護保険事業所の2事業所から事例を提供いただきました。

北区では、令和2年度より実施しており、生活支援コーディネーターや理学療法士、薬剤師、保健センターの歯科衛生士、栄養士、学区担当保健師の専門職が集まり、必要な支援や取り組みについて検討し、北区の地域課題として、以下の5つが上がりました。

- ・北区は独居高齢者数の多い区であるので、独居の方の孤立防止支援・人とのつながりづくりを支える必要がある。
- ・高齢者、とくに独居の方は食事が簡単になりやすく栄養面で注意が必要。BMIが低い方でも、タンパク質や亜鉛の不足など、栄養バランスに注意が必要。
- ・コミセンなどだけではなく、高齢者が自宅から歩いて行ける通いの場・行きたいときに行ける場が北区内にもっと増えると良い。(高齢者サロン、認知症カフェなど)
- ・この先2040年まで高齢者は増え続けることになります。仕事を退職後にやることなくなくなった70代前半の方にサロンの担い手として活躍してもらうなど、社会参加のきっかけづくりが必要ではないか。
- ・自身の健康課題を自覚できていない方がいる。そういった方が(元気なうちから)必要な支援・機関につながる事が大切である。

今後も開催しますので、参加はもちろんですが、ケアマネジャーの皆様からの検討事例の提供もお待ちしております。

